

学長からのメッセージ

新生の皆様へ



お茶の水女子大学は、昨年11月29日に創立140周年を迎えました。記念式典には、各界からのご出席者を迎え、本学のこれまでの歩みへの高いご評価と、未来への温かいご期待をお寄せ頂きました。本学初の女性学長である本田和子(ますこ)先生からは、「困難な時代にあった女性達にとって、お茶の水女子大学が希望の星であった」との記念講演を頂き、穏やかな日々の中で思う存分学ぶことができる幸せや、信頼で結ばれた人々との生活を慈しむことができることへの感謝を心に刻みました。文部科学大臣のご祝辞にも「活力と革新性あふれる大学として、伝統を生かしつつその枠を超え、広く社会のための強み・特色を生かした教育研究にまい進して頂きたい」との

お言葉がありました。私たちは、諸先輩方がこれまでの140年間に築いて来られた女子教育の実績を基盤として、さらに学びと研鑽を深め、これからの140年に向かって誇り高く存在し続ける大学でありたいと考えています(詳細はOCHADAI GAZETTE 第247号やHPをご覧ください)。

世界は今、環境破壊、温暖化、資源の枯渇、人口問題、食料不足、財政破綻、貧困による教育格差・社会格差など、多種多様な課題に直面しています。これらの課題に対処するためには、人々が共に考え、手を携えて、グローバルな視点からの取り組みを進めて行かねばなりません。本学では、女性が社会で活躍することさえ難しかっ

新入生の皆様へ ご入学おめでとうございます お茶の水女子大学へようこそ



た時代から、世界に開いた教育・研究を進め、国際的に活躍する卒業生たちを送り出して来ました。国を超えた研究活動によってわが国最初の女性理学博士になった安井コノさん、フランスに渡って国際的な女性物理学者として活躍し、日仏の研究者交流の架け橋として活躍した湯浅年子さん、英国留学の経験を経てシャム国の女子教育に尽力し、東京女子大学の2代目学長を務めた安井てつさんも、本学の卒業生であり、本学の教員としても活躍されました。現在も、数多くの卒業生たちが、国境、文化、世代の壁を越えて活躍しています。

また本学では、特色ある専門教育と共に、リベラルアーツ教育、グローバル教育、リーダーシップ

教育といった教育システムを構築し、時代の要請に柔軟に対応し、持てる能力を十分に発揮して活躍できるよう、皆さんの意欲的な学びを支援しています。

さらに、様々な国籍を持つ学生たちが、多様な文化と異なる価値観や考え方を深く理解し合えるよう、多くの国の大学との間で協定を結んで留学生を受け入れ、日本人学生達の留学を後押ししています。

本学を学びの場として選んで下さった皆さんには、『学ぶ意欲のある全ての女性にとって、真摯な夢の実現の場として存在する』とのミッションの下、英智と勇気をもって地球規模の課題に向き合って下さることを願っています。

2016年4月
国立大学法人お茶の水女子大学長 室伏 きみ子

学長からのメッセージ 新入生の皆様へ